

目次

巻頭言

変化の時代と学会の活性化について……………小林 亮

猪瀬博元会長の文化勲章受賞を祝って……………萩原 宏

特集：「分散開発環境」

特集「分散開発環境」の編集にあたって……………青山 幹雄・坂下 善彦 1

1. 分散開発環境：新しい開発環境像を求めて……………青山 幹雄 2

2. 分散開発環境の基盤技術……………長野 宏宣 14

3. グループウェアのソフトウェア開発への応用……………垂水 浩幸 22

4. 分散開発環境の事例と今後の展望……………坂下 善彦 32

解説

光ディスクの標準化-I これまでの経緯、現状と動向……………三橋 慶喜 40

光ディスクの標準化-II 90mm 書換形/再生専用形のフォーマットと
データ入出力の実際……………瀬川 秀樹 48

コンピュータの外部記憶装置として広く使われるようになった光ディスクでは、製品化に
先だって国際的標準規格を作る作業が進められており、より幅広い応用が広がる
と期待されている。

OSIの実現とその課題(VIII) 分散トランザクション処理(TP)……………中川路哲男・水野 忠則 55

OSI-TPは、ビジネス分野における重要な通信形態であるトランザクション処理をマルチ
ベンダ環境で実現するとともに、連動する複数のトランザクションを一括して取り扱うこ
とができる。

海外だより

イリノイ大学 DCL と日本の情報技術交流史……………室賀 三郎 66

Illiac I, II, III, IV 及び Cedar 等のコンピュータ開発で有名な米国イリノイ大学
Digital Computer Laboratory の歴史を、日本人研究者との交流をおりませながら紹介
する。

報告

「コンピュータサイエンスの今後の40年を探るシンポジウム」に参加して……………苗村 憲司 74

1991年4月にイリノイ大学で開催された“Symposium on Computer Science: The
Next 40 Years”をテーマとしたシンポジウムの概要を紹介する。

パネル討論会「UNIXの将来性と課題」……………村井 純・小島 富彦・井原 實・石田 晴久 76

書評……………93

文献紹介……………96

本会記事

論文誌梗概.....	99	新規入会者.....	106
情報技術標準化のページ.....	102	採録原稿.....	107
第359回理事会.....	104	会告.....	(1~30)
各種委員会.....	105		

会 長 萩原 宏

副 会 長 石田晴久 小林 亮 監 事 安井敏雄 山田郁夫

理 事

総 務 杉山元伸 勅使河原可海

財 務 木村幸男

学会誌 発田 弘 春原 猛

春名公一 松下 温

論文誌 名取 亮 村岡洋一

欧文誌 伊藤貴康 佐藤 繁

事 業 西 和彦 鶴保証城

研究会・規格 田中穂積 大野尙郎

国 際 山本晃司 斎藤信男

関 西 支部長 手塚慶一

東 北 支部長 伊藤貴康

九 州 支部長 牛島和夫

中 部 支部長 杉江 昇

北海道 支部長 伊達 惇

中 国 支部長 高石 浄

四 国 支部長 中村久一郎

学会誌編集委員会 (主査・幹事)

(基礎・理論分野)

熊沢逸夫 西野哲朗

(ソフトウェア分野)

中川正樹 川越恭二

(ハードウェア分野)

後藤厚宏 笠原博徳

(アプリケーション分野)

松方 純 宮崎収兄

文献ニュース小委員会

委 員 長 高澤嘉光

副委員長 岩野和生

事務局

106 東京都港区麻布台 2-4-2 保科ビル

TEL 03(3505)0505 FAX 03(3584)7925

郵便振替口座 東京 5-83484

銀行振込 (いずれも普通預金口座)

第一勧銀虎ノ門支店 1013945

三菱銀行虎ノ門公務部 0000608

住友銀行東京公務部 10899

名義人 東京都港区麻布台 2-4-2

富士銀行虎ノ門支店 993632

太陽神戸三井銀行東京

営業部

三和銀行東京公務部 21409

社団法人 情報処理学会